



株主通信

第93期中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日



株式会社ジャックス

証券コード：8584

ごあいさつ

取締役社長(代表取締役)
COO
村上 亮

取締役会長(代表取締役)
CEO
山崎 徹

環境変化を捉えた事業展開で、業績と企業価値の向上を目指します

第93期第2四半期の経営成績と 通期の見通しについて

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類へと移行し、事業活動や消費活動が回復するなか、第93期第2四半期累計期間の連結業績は、概ね順調に推移しました。

国内では、クレジット事業が業績をけん引し、取扱高が増加しました。オートローンでは、一部中古車販売店の取扱高が低迷したものの、新車の供給遅延が緩和されたことに伴い輸入車の取扱高が拡大しました。高級腕時計やメディカルにおいては、各種施策の実施により取扱高が拡大しました。また、提携先の販売戸数が堅調に推移したことに加え、当社シェアの回復により、投資用マンション向け住宅ローンの取扱高も増加しました。

海外では、ベトナムの二輪・四輪市場が低迷し、競争環境が激化したことで同国での取扱高が減少しました。しかし、他

の各国で営業エリアの拡大や新規加盟店の開拓に注力した結果、海外事業全体の取扱高が増加しました。

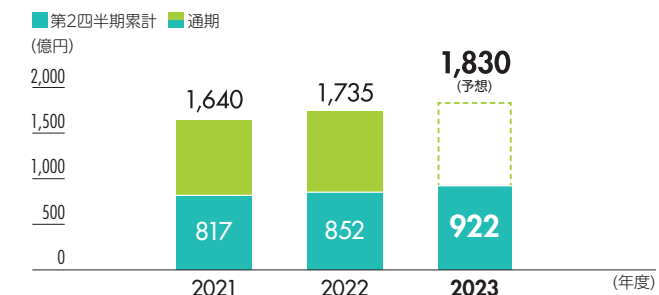
費用面では、総債権残高の拡大により貸倒関連費用が増加したほか、取扱高の拡大に伴い金融費用も増加しました。

これらの結果、営業収益が増加し、連結経常利益は183億円(前年同期比11.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は123億円(同10.8%増)となりました。

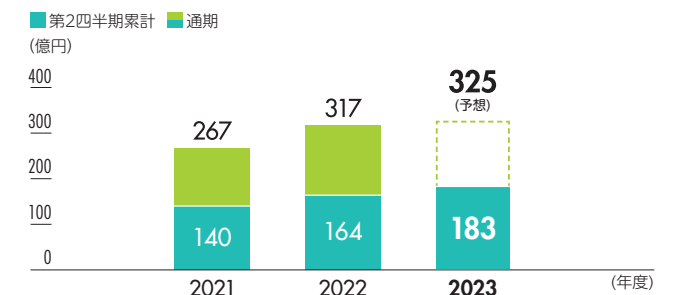
通期の連結業績は、営業収益1,830億円、経常利益325億円、親会社株主に帰属する当期純利益230億円を予想しています。

当社は、変化する環境を捉えた事業展開によって、引き続き業績と企業価値の向上に努めてまいります。株主の皆様には、より一層のご支援とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

連結営業収益



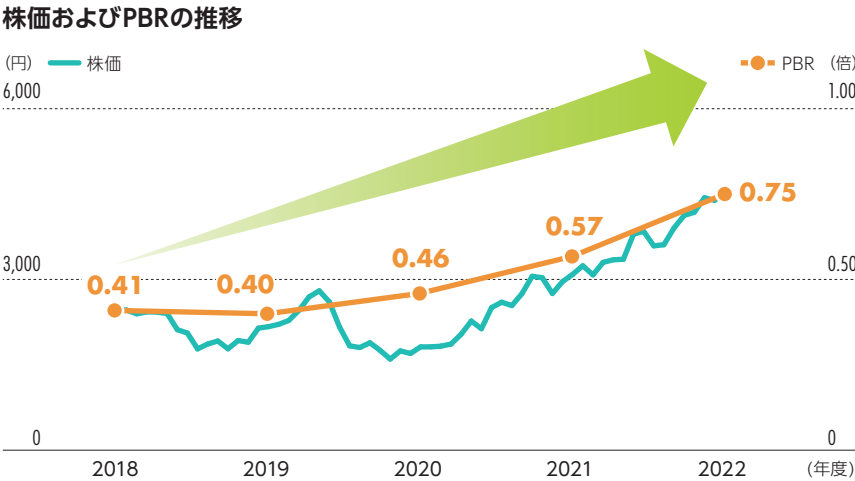
連結経常利益



資本収益性ゃ市場評価の改善に向けた取り組み

PBR 堅調な業績を背景に上昇傾向で推移するPBRをさらに改善

当社は、株式市場からの評価であるPBRの改善に向けて、資本コストや資本収益性、市場評価などについて分析・検討してきました。2023年11月7日開催の取締役会では「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」を決議。中期3カ年経営計画に基づきグループ全体で持続的な成長を図ることで、PBRの向上を目指しています。



PBR改善に向けた取り組み方針

事業戦略	統合リスクマネジメントと事業ポートフォリオマネジメントによる収益の極大化
財務戦略	資産と負債の総合管理による財務健全性の向上と資金調達の多様化
非財務戦略	IR活動によるステークホルダー満足度の向上とESG経営の強化

PBRとは？

「PBR（株価純資産倍率）」とは、株価が1株当たり純資産の何倍の水準であるかを示す指標です。純資産は総資産から負債を差し引いたものであり、返済する必要のない資金です。PBRは、純資産に対して株価が割高か割安かを判断する目安とされ、一般にPBRが1倍を上回る場合は割高、下回る場合は割安と判断されます。

$$\text{PBR} = \frac{\text{株価}}{\text{1株当たり純資産}}$$

総資産

負債

純資産

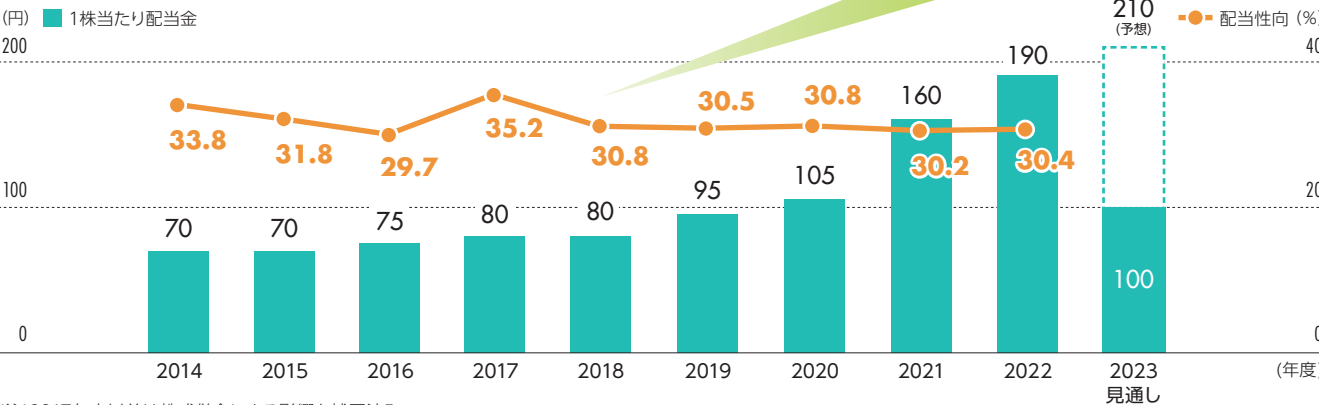
株主の皆様へ当社の中長期的な成長に対する期待感や信頼感を醸成するため、PBRの改善と株主還元強化に引き続き取り組んでいきます。

株主還元 年間配当金は5期連続増配、過去最高の210円を予定

当社は、株主の皆様へ安定的な配当による利益還元が重要であると考えています。この認識のもと、中期3カ年経営計画では連結配当性向30%を目標に掲げてきましたが、今般、目標値を35%に改め、段階的に引き上げていきます。

2023年度の年間配当金は5期連続の増配、過去最高となる1株当たり210円（中間100円、期末110円）を予定しています。

1株当たり配当金と配当性向の推移



(注)2017年度以前は株式併合による影響を補正済み

12月16日 個人投資家向けオンラインセミナーに登壇

IR関連サービスを提供するログミー(株)主催の個人投資家向けオンラインセミナーに参加します。当日は、当社グループの事業内容や経営成績等を分かりやすく説明しますので、この機会にぜひご視聴ください。

2023年12月16日(土)
15:35開催

ご視聴の申込みはこちらへ！



連結決算ハイライト

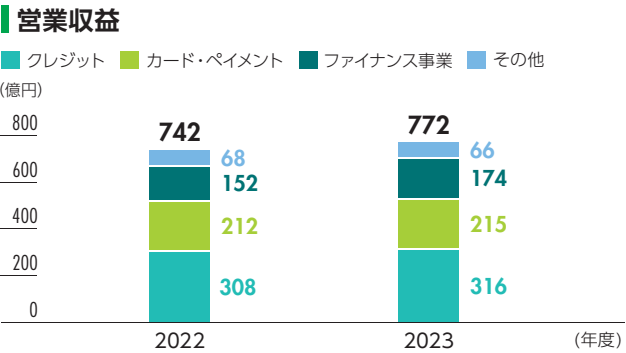
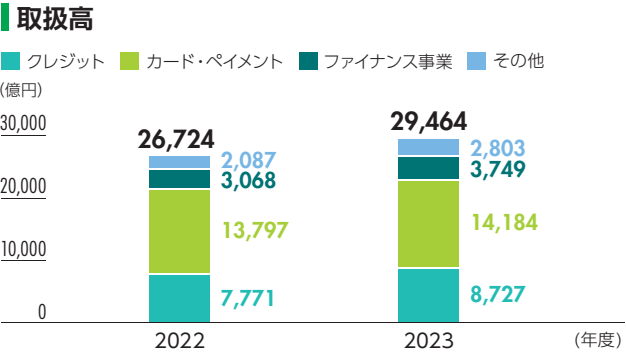
損益状況 (各年度の4月1日～9月30日)	2022年度	2023年度
取扱高 (百万円)	2,714,171	2,991,005
営業収益 (百万円)	85,297	92,208
経常利益 (百万円)	16,422	18,341
親会社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)	11,108	12,310
配当金 (円)	95	100

キャッシュ・フロー (各年度の4月1日～9月30日)	2022年度	2023年度
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△74,363	△124,003
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△5,026	△3,031
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	91,509	158,887

財政状態	2023年3月31日時点	2023年9月30日時点
総資産 (百万円)	3,575,732	3,793,871
純資産 (百万円)	210,605	227,317

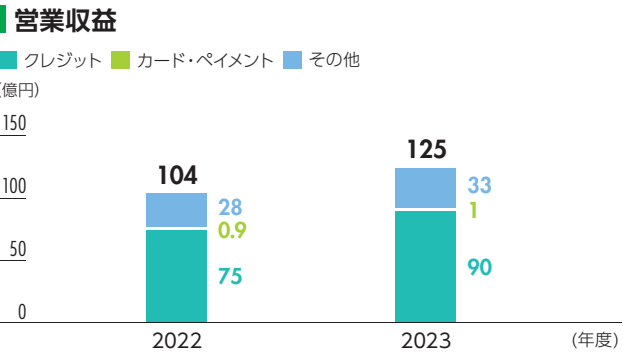
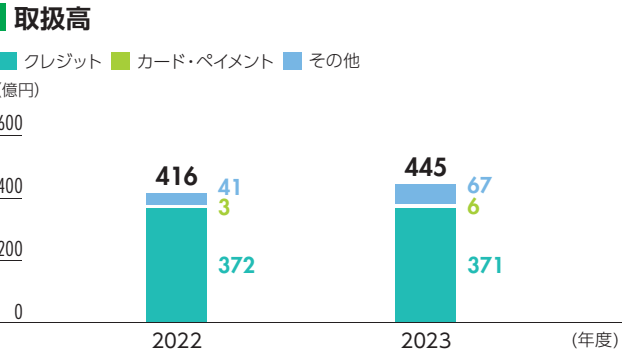
連結セグメント概況 (各年度の4月1日～9月30日)

国内事業



(注) 営業収益は金融収益を除いた事業収益を表示しております。

海外事業



POINT

国内事業

- クレジット事業は、高級腕時計や二輪、メディカルが好調に推移。さらに資材や半導体の供給遅延が緩和された住宅関連商品、輸入車市場に対して施策を展開し、取扱高および営業収益が増加
- カード・ペイメント事業は、大型提携先での取扱拡大と個人消費の回復に伴うカード利用機会増加により取扱高および営業収益が増加
- ファイナンス事業は、提携先の販売戸数拡大と当社シェアの回復により住宅ローン保証の取扱高が増加。また、保証残高の積み上げにより営業収益が増加

海外事業

- ベトナムでは市場の冷え込みの影響を受けるも、他各国での加盟店開拓と営業エリア拡大に注力した結果、取扱高および営業収益が増加

JACCSとサステナビリティ

マテリアリティに沿ったジャックスのサステナビリティへの取り組みをご紹介します

再生可能エネルギー利用の拡大に貢献

太陽光発電設備、蓄電池、V2H*などの再生可能エネルギー関連商材に対するファイナンスサービスを提供し、社会の温室効果ガス排出量の削減に貢献しています。

※EVなどのバッテリーに蓄えられた電力の活用を可能にする家庭向けの機器。



社用車による温室効果ガス排出量を削減

全国の営業拠点で使用している社用車に、環境に配慮したハイブリッド自動車(HV)を積極的に導入しています。2025年3月までに、現在使用している社用車約630台のうち、約半数をHVおよび電気自動車(EV)へ切り替えることを目指しています。なお、EVについては充電設備等の利用環境が整い次第、導入を進める予定です。

脱炭素社会
実現への貢献

サステナビリティ
推進における
5つの
マテリアリティ
(重点 課題)

安心・安全で
利便性 の高い
サービス提供

ガバナンスの
高度化

環境の保全

多様性と
人権の尊重

HDI格付け調査で最高評価「三つ星」を3年連続獲得

HDI-Japanが主催する格付け調査は、各企業のWebサポートおよび問い合わせ窓口での対応品質を、顧客視点で評価するものです。今後もお客様や加盟店様の信頼に応えるべく、対応品質をさらに向上させていきます。



事業ポートフォリオマネジメントを強化

経営理念と長期ビジョンの実現に向け、4つの既存事業セグメントに新規事業を加えて、グループ全体の事業ポートフォリオマネジメントを強化しています。経営会議において、各事業の成長性と資本効率、リスク収益性などを成長戦略に照らして定期的に評価し、事業運営方針を検討。取締役会では、その方針の実行状況を監督しています。

多様性を尊重した人材活用を推進

さまざまなバックグラウンドを持つ人材を採用・登用しています。また、それぞれの個性やスキルを最大限に引き出すための環境を整備するとともに、個々のキャリアデザインや活躍を積極的にサポートしています。

01

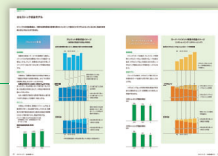
初の統合報告書を発行

当社は、グループの価値創造の源泉やサステナビリティへの取り組みについて、より理解を深めていただくことを目的に、1990年から発行してきたアニュアルレポートに替えて統合報告書を作成し、2023年9月にホームページで公開しました。

統合報告書2023

全頁版は
こちら

おすすめコンテンツ

成長
ストーリー

主なストック収益モデル

当社は、一時的な景気変動に影響を受けることなく、安定的に収益を計上できるストック型ビジネスを展開しています。レポートでは各事業の収益モデルを分かりやすく解説しています。

成長戦略



中期3カ年経営計画「MOVE 70」の進捗

当社グループにおける3年後のあるべき姿を描き、それに基づき策定した経営計画「MOVE 70」の概要と開始1年目にあたる2022年度の進捗を端的に説明しています。

成長を支える
仕組み

社外取締役座談会

当社のコーポレート・ガバナンスや、グループの持続的な成長に向けた課題・視点をテーマに実施した社外取締役4名による座談会の内容を紹介しています。

データ・会社情報

02

JPX日経インデックス400の構成銘柄に選定

「JPX日経インデックス400」は、(株)JPX総研と(株)日本経済新聞社が共同で構成銘柄を選定しています。当社は、年1度の銘柄入れ替えにおいて、2023年度(2023年8月31日～2024年8月29日)の構成銘柄に選定されました。



会社概要/株主の状況

会社概要 (2023年9月30日現在)

商号	株式会社ジャックス
設立年月日	1954年6月29日
資本金	161億3,818万円
本店所在地	北海道函館市若松町2番5号
本部所在地	東京都渋谷区恵比寿4丁目1番18号 恵比寿ネオナート
従業員数	2,712名

連結子会社 (2023年9月30日現在)

ジャックスリース(株)

事業内容：リース

ジャックス・トータル・サービス(株)

事業内容：損害保険・生命保険の保険代理店

ジャックス債権回収サービス(株)

事業内容：「債権管理回収業に関する特別処置法(サービサー法)」に基づくサービサー

ジャックス・ペイメント・ソリューションズ(株)

事業内容：集金代行

JACCS International Vietnam Finance Co., Ltd.

事業内容：クレジット、クレジットカード

PT JACCS MITRA PINASTHIKA MUSTIKA FINANCE INDONESIA

事業内容：クレジット

JACCS MICROFINANCE(CAMBODIA)PLC.

事業内容：クレジット

JACCS FINANCE PHILIPPINES CORPORATION

事業内容：クレジット

株式分布状況 (2023年9月30日現在)



(注) 個人・その他には自己株式381千株が含まれております。

取締役・監査役 (2023年9月30日現在)

取締役会長(代表取締役) CEO 山崎 徹	取締役(社外) 鈴木 政士
取締役社長(代表取締役) COO 村上 亮	取締役(社外) 岡田 恭子
取締役専務執行役員CFO 齊藤 隆司	取締役(社外) 三瓶 博二
取締役常務執行役員 大島 健一	取締役(社外) 下森 右子
取締役常務執行役員 外口 利夫	常勤監査役 下河 照和
取締役上席執行役員 太田 修	常勤監査役 奥本 泰之
取締役上席執行役員 小林 一郎	監査役(社外) 村上 眞治
取締役上席執行役員 末弘 昭仁	監査役(社外) 小町谷 悠介

株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数	78,910,000株	単元株式数	100株
発行済株式総数	35,079,161株	株主数	39,025名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社三菱UFJ銀行	7,015	20.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,721	7.84
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,669	7.69
ジャックス共栄会	1,673	4.82
第一生命保険株式会社	1,359	3.91
明治安田生命保険相互会社	1,275	3.67
ジャックス職員持株会	960	2.76
RE FUND 107 - CLIENT AC	600	1.72
日本生命保険相互会社	588	1.69
三菱UFJ信託銀行株式会社	564	1.62

(注) 1. 持株比率は、自己株式(381千株)を控除して計算しております。
2. 持株数および持株比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

●株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主確定基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により当社ホームページ (https://www.jaccs.co.jp/)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社ジャックス

本部 〒150-8932 東京都渋谷区恵比寿4丁目1番18号 恵比寿ネオナート
TEL 03-5448-1311 (代)

当社ホームページをご覧ください。 <https://www.jaccs.co.jp/>

**UD
FONT** 見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

